

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名 767	臨時地方道整備事業	会計	01	一般会計
基本	市内道路網を機能的に強化する	款	08	土木費
策		項	02	道路破しりょう
目		03	道路新設改良費	
細目	1	102	臨時地方道整備事業	
細々目		01	臨時地方道整備事業	
基本計画該当頁		179		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 703500	評価者氏名	廣田 稔	連絡先 47 - 1157 (内線)
	名称 大山田支所産業建設課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市民等、道路利用者 (対象件数)	生活道路を整備し、利便性を高めることにより、より安全に道路を利用することができる。
根拠法令・要綱等	道路構造令・アスファルト舗装要綱
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	
本年度事業内容	安全・安心な道路整備を行うための事業として道路改良工事を実施した。 舗装改修 3路線(千戸川西・出後西出・品垣内東出線) 路側整備 3路線(子延猿野・武ノ内大仏・平田下町線)
状況変化等	財政事情の厳しい中、道路利用者からは安全・安心な道路整備の確保が期待されている。

整備内容

1 建設用地	事業内容欄に記載
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	----	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
実施した箇所数	幅員狭小箇所等、道路利用者の利便性を改善することで、より安全な道路環境としていける。	箇所	目標	9	目標	4
			実績	7	実績	6
			目標		目標	
			実績		実績	
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	道路幅員狭小、危険箇所等を調査し、緊急度、用地協力、他課との合併施工の有無を考慮し、整備が必要な箇所から実施し、より安全な道路整備を行う。
有効性	4	生活道路を整備し、より安全に道路を利用することができる。
達成度	3	財政事情が厳しい中であるが、平成18年度の工事については、概ね計画どおり進捗し整備することができた。
効率性	3	事業効果を高めるため短期間での事業完了に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	工事施行計画を十分検討し、工事期間の短期化を図るよう努める。

年度	18	19	20	21	22	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容								
						事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	委託					測量設計委託費	1	式	0	測量設計委託費	1	式	2,659	測量設計委託費	1	式	0	測量設計委託費	1	式	4,500	測量設計委託費	1	式	0	測量設計委託費	1	式	0
		改良工事	1	式	15,639	改良工事	1	式	2,694	改良工事	1	式	9,783	改良工事	1	式	5,000	改良工事	1	式	10,000	改良工事	1	式	10,000				
	工事	舗装工事	1	式	6,471	舗装工事	1	式	9,122	舗装工事	1	式	0	舗装工事	1	式	2,800	舗装工事	1	式	2,800	舗装工事	1	式	2,800				
		その他需要費等	1	式	2,066	その他需要費等	1	式	873	その他需要費等	1	式	217	その他需要費等	1	式	200	その他需要費等	1	式	200	その他需要費等	1	式	200				
進捗率(%)						事業費計(A)			24,176	事業費計(A)			15,348	事業費計(A)			10,000	事業費計(A)			12,500	事業費計(A)			13,000	事業費計(A)			13,000
事業投入人員	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160					
フルコスト(A)+(B)									27,056				16,788				11,440				13,940				15,160				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	24,176	15,348	10,000	12,500	13,000	13,000
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債			6,900	6,250	6,500	6,500
受益者負担						
その他			3,000			
一般財源	24,176	15,348	100	6,250	6,500	6,500
計	24,176	15,348	10,000	12,500	13,000	13,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	臨時職員賃金1,003千円	臨時職員賃金656千円	公共施設等整備基金繰入金		